

相模原市里親養育包括支援センター・相模原市共催

あなたの疑問
に答えます。

里親制度説明会

～知って、話題にして、活動に繋げる～

2024年1月21日（日）

時間 午後2時～午後4時
(開場 午後1時半)

会場 ユニコムプラザ
さがみはら (定員30名)
セミナールーム1

里親になるには
難しい勉強が
必要かしら？

里親って
どんなことを
する人？

締め切り
1/18 (木)

★申し込みは**事前**に下記メールまで
(2次元コードでも読み取れます)

minami-satooya@chusinkai.jp

- ①住所
- ②参加者全員の氏名 (ふりがな)
- ③電話・携帯の番号 を記載下さい。

★問い合わせ先

相模原市里親養育包括支援センター
「ふうせんかずら」
電話 042-704-8433
(平日・土日・祝日
午前9時～午後6時)



ご寄付お礼 【2023年7月～8月】

熱いご支援、ありがとうございます。

株式会社セクメット 瀬戸誠 様/長谷川 貴美子 様/株式会社 三景 代表取締役 角谷 豊人 様/田所 利一 様/
鈴木 由郎 様/ニラク 海老名本郷店 様/株式会社ザ・シティ相模大野店 様/サンラッキー相模原店 様/三橋 義昭
様/栗原 範子 様/株式会社 スマイル 代表取締役 井上 廣一 様

相模原南児童ホーム通信

回覧

発行日:2023(令和5)年12月11日(月)
発行:社会福祉法人 中心会 相模原南児童ホーム
〒252-0326 相模原市南区新戸905-1
TEL:046-251-5590
URL http://sagamihara-minami.chusinkai.net/
Email:sagamihara-minami@chusinkai.jp
発行責任者:曾我幸夫



くすのき学習教室について

相模原南児童ホーム 副所長 手塚 賢二



くすのき学習教室は、学習支援を行うことで、基礎でつまずいた子どもが理解できるようになる。さらに、勉強が嫌いな子どもたちが勉強を好きになり、将来に夢が持てるよう子どもたちの育成を図ります。学習支援の対象は基本、小学生を対象にしております。条件は塾へ通っていないければ誰でも参加できます。**費用は無料です。**なお、この事業は、新磯地区社会福祉協議会が主催、相模原南児童ホーム共催のもと行なっております。

(1) 学習場所について

相模原南児童ホーム、会議室にて行います。

(2) 実施日時について

毎月、第2・第4の土曜日

今年度は、11月25日、12月9日、23日、1月13日、2月10日、24日、3月9日、23日を予定しています。

(3) 実施時間について

- 1部 小学1年生～3年生 ⇒ 9時～9時45分
 - 2部 小学4年生～6年生 ⇒ 10時～10時45分
- 休憩15分
11時～11時45分

申し込み・問い合わせ先

くすのき学習教室

社会福祉法人 中心会 相模原南児童ホーム内
〒252-0326 相模原市南区新戸905-1
TEL:046-251-5590
FAX:046-251-5591
e-mail:sagamihara-minami@chusinkai.jp
担当:二瓶・手塚・曾我

くすのき学習教室開校式

11月11日(土)10時より相模原南児童ホーム
地域交流室にて「くすのき学習教室」開校式が開催されました。



くすのき学習教室の生徒は、11月11日時点で21名です。当日、地域の子どもたち11名とその保護者の皆さんが参加し、相模原市社会福祉協議会南区事務所 所長 阿部幸夫様にご挨拶いただきました。

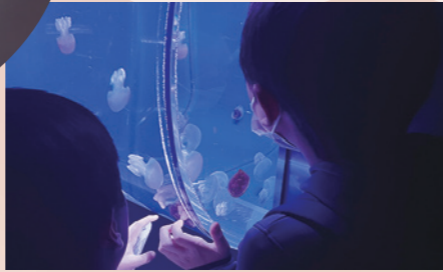


開校式の終了後、くすのき学習教室関係者が考案したゲーム大会(自己紹介ゲーム、じゃんけん列車、仲間探しゲーム)を行い、皆打ち解ける様子が伺えました。楽しい時間を過ごせたようです。

すみだ水族館へ

10月29日(日)に、「オリックス宮内財団」様よりすみだ水族館の招待を頂き、すみだ水族館へ行ってきました。初めて都内に行く子どもも多く、スカイツリーの大きさと人混みの多さにびっくりしながらも気分が高揚しているのが目に見えてわかる程興奮しており、すごく楽しんでた様子が伺えました。館内では、珍しい魚やペンギンといった動物たちに「これは〇〇なんだよ」「かわいい」と言った発言が見られ、水族館をすごく楽しんでいました。

コロナウイルスが流行ってから、久々の招待行事でした。招待行事をはじめて参加する子どもも多かったです。職員一同「招待してもらえらる事は当たり前ではなく、招待して下さる人の想いで成り立っている事」を常に子どもたちに伝えていきます。子どもたちにもその気持ちは忘れないようにと日々声掛けして業務に取り組んでいます。ありがとうございました(児童課 松村)



子どもたちの生活の様子 職員だより



七五三のお参り

相模原南児童ホームの子どもたちが、11月12日(日)に座間神社にて、七五三のお参りをしました。児童課から5歳児2名、7歳児2名、乳児課から3歳児1名の計5名が参加しました。

南区更生保護女性会のボランティアの方々に着物の着付けと髪セットをしていただき、最初は緊張気味でしたが、子どもたちもとても嬉しそうなお参りでした。着付けが終わった後、カッコいい姿をたくさんの職員にも褒められていて、嬉しくも恥ずかしそうなお参りでした。

座間神社までの道中では、着物だったこともあり、少し歩きづらそうなお参りでしたが、履き慣れた靴だったので、階段も上ることができました。

御祈禱の場面では、全員しっかり並んで神妙な面持ちで手を合わせていました。

それを見て、子どもたちから緊張感のようなものが伝わってきました。

無事に七五三のお参りができ、子どもたちの節目の成長を祝うことができました。南区更生保護女性会の皆様、誠にありがとうございました(児童課 深津)

ノジマステラの試合

11月23日(木)に、女子プロサッカーチームノジマステラの試合にご招待頂きました。

本日の試合で子どもたちは交流をしていただいた選手がピッチを駆け抜けている姿に「～選手頑張れー、シュートいれてー」と大きな声で応援していました。終わった後には、サインをいただいたり写真を一緒に撮ったりと子どもたちにとって、とても

良い思い出になりました。ありがとうございました。(児童課 小林)



初めての宿泊旅行

11月8日(水)、9日(木)に乳児課ではじめて1泊2日の旅行に行きました。まず新江ノ島水族館に行きイルカショーを見ました。迫力のあるイルカのジャンプに驚きながらも拍手をしたり、大きな水槽の魚を見上げ「おー」と言って魚たちに手を振っていました。

お昼ご飯はイルカのプレートを注文し、どの子も嬉しそうに食べていました。ホテルのチェックイン前に海にも行き、初めて海を見る子がほとんどで最初は恐る恐る近付いていましたが慣れてくると楽しく手や足で砂を触ってみたり、海の近くを走り回っていました。ホテルでは担当職員と一緒に大きなお風呂に入り、ベッドで一緒に寝るといった体験ができました。

子どもたちは朝起きて職員と一緒に居る喜びを感じていたようです。朝食後、江ノ電を見に行くと路面電車を間近で見られて大興奮でした。1泊2日、担当職員とずっと一緒に過ごし、美味しいものを沢山食べ楽しい旅行となりました。(乳児課 出井)



みなみっこまつり 10/28(土)

今年は感染症も落ち着いてきて、久しぶりにお祭り感のあるみなみっこまつりを開催することができました。直前で地域の方々を呼ぶなくなってしまったのは残念でしたが、子どもたちはバザーや食事ブース、ステージ発表などほぼ普段通りのみなみっこまつりを楽しむことができました。まつりを実際に経験したことがない職員も多く手探りでつくりあげた部分も多かったように思いますが、子どもと協力しながらお祭りを盛り上げることはできたのかなと思っています。

今年の目標は「感謝を伝えよう」で、子どもも大人も普段はなかなか口にしない日々の感謝を伝えよう形になりました。また昨年度に続き乳児課と児童課の交流も続けていて、顔写真を目印に児童と乳児でお菓子交換をしたり、子どもが主体で活動している子ども部会に絵の具で花火をつくるブースを開いてもらいました。来年以降も継続して開催し、地域の方々にも認知してもらえるようにしていきたいです。さらに、さがみの里親会の皆様より子どもたちにお菓子を頂戴しました。ありがとうございました。(児童課 吉田)



今年度は壁面のテーマを、「感謝(ありがとう)を伝えよう」に決め、ハートの形をかたどった画用紙に、誰かに日頃の感謝の気持ちを書き記しました。そうして集めたハートの画用紙を、更にハート型に並べて、一つの大きなハートを作りました。皆から集めたありがとうのメッセージで、一つの大きなハートを作る、という何とも素敵な展示物を作りました。来年のみなみっこ祭りまで展示するので、皆さん是非見て下さい!

そしてもう一つの大きなテーマが、乳児課の乳児と児童課の子どもたちとの交流です。乳児と児童課の子ども達がお菓子交換をしたり、画用紙に皆の手形や足型を集めて花火を作ったり、ステージ発表では、ピカピカブーを乳児が踊っているのを児童課の子どもたちが盛り上げてくれたり、とても良い交流になりました。

乳児課、児童課が一丸となって一つの行事を作り上げたことが、とても嬉しかったです。(乳児課 早川)



入職のごあいさつ



11月から児童課の実ユニットに入職した眞部健太と申します。至らぬ点が多々あるかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。

過去に東京都の児童養護施設への従事が5年間、放課後等デイサービスや別業種の不動産営業の経験を経て現在に至ります。入職して間もないですが職員の皆さん・子どもたちともに優しく接していただき、安心して業務に励むことができています事を感謝申し上げます。

私の強みは子どもたちと遊ぶ事です。小学生から

サッカーを習っておりましたので身体を使う遊びは勿論のこと、室内でカードゲームやTVゲームをすることも得意な点です。関係作りの基本は遊んで関わる事、自分の事を知ってもらい、子どもたちの事を知る事が重要であると考えている為、子どもたちと過ごす時間を大切に有意義な物にしていきたいと考えております。

子どもたちと一緒に成長していくという意識で過ごしていきます。今後とも宜しくお願いします。

(児童課 眞部)